

1. 科目名（単位数）	福祉と経営Ⅱ（2単位）	3. 科目番号	SBMP1130
2. 授業担当教員	郭 紅霞		
4. 授業形態	テキストの内容を基にして、ケーススタディーについて受講生によるディスカッションを行う。	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	「福祉と経営Ⅰ」が受講済みであることを原則とする。		
7. 講義概要	春期の「福祉と経営Ⅰ」ではテキストに基づいて基礎知識を学んだ。本講義では、この基礎知識を前提として、福祉(介護)業界における経営課題をいかにして解決するかについて、ケーススタディーを中心にグループディスカッションを通じて全員で考えていく。グループディスカッションを踏まえて考えたことについては必ず次週までにレポートとして提出すること。		
8. 学習目標	・福祉(介護)業界における経営課題の解決策を具体的に考えることができるようになる。 ・自分の考えを自分の言葉で発表し、他人が理解できるように伝えることができるようになる。		
9. アサインメント（宿題）及びレポート課題	授業内容と関連したレポートを課す。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 馬場博編、『はじめて学ぶ介護福祉のマネジメント』日本医療企画、2015。 【参考書】 宮田裕司編著、『社会福祉施設経営管理論 2025』社会福祉法人全国社会福祉協議会。 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『最新 社会福祉士養成講座 1 福祉サービスの組織と経営』中央法規出版、2021。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. ケーススタディーやグループディスカッションにおいて、積極的に発言し、議論に参加していたか 2. 4つのレポート課題につき、それぞれのテーマに対して、経営課題の解決策を具体的に考えることができるか ○評定の方法 授業への積極的参加度 20％ レポート 80％（4つのレポートについてそれぞれ20％）		
12. 受講生へのメッセージ	1. (ZOOM 授業の場合) 授業中はビデオおよびカメラを ON にすること。 特段の理由なくビデオを ON にせず、かつ教員の呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。 (対面授業の場合) 授業中にスマホ操作、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせる等、担当教員の厳重な指導下におく。 2. 本講義は、春期の「福祉と経営Ⅰ」を学習していることを前提として、発展的な論点についてケーススタディーを中心にしたグループディスカッションを行う。基礎知識がない状況でディスカッションをしても表面的な議論しかできないため、「福祉と経営Ⅰ」での学習内容をよく復習しておくこと。 3. グループディスカッションを行う上で、注意しなければならないことは、他人の意見を否定するのではなく、肯定的に捉え、建設的な議論を全員で作りに上げていくことである。 4. 本学の授業スタイルはコミュニケーション能力を高めることに有効な双方向対話型の授業であり、レポートは文書作成能力の向上に効果がある。 以上のことを理解した上で、積極的に授業に参加することを意識すること。		
13. オフィスアワー	授業中に連絡する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション／福祉と経営Ⅰの復習	事前学習	福祉と経営Ⅰで学んだことを復習する。
		事後学習	福祉と経営Ⅰで学んだことを再確認する。
第2回	福祉と経営との関係	事前学習	テキスト pp. 68～74 および配布資料をよく読む。
		事後学習	現代社会において介護福祉サービスを継続的に行う上では経営に関する知識や能力が必要であることを理解する。
第3回	高齢者の住まい	事前学習	テキスト pp. 74～78 および配布資料をよく読む。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。
第4回	事例研究：コンプライアンス（コムスン事件）	事前学習	配布資料をよく読む。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。
第5回	福祉事業者が行うことができる介護保険外サービス	事前学習	テキスト pp. 2～16 をよく読む。
		事後学習	福祉業界が行うことができるビジネス領域を整理する。

第 6 回	海外の介護事情	事前学習	出身国での高齢化、人口構成、保険・年金制度、介護ビジネスなどがどのようになっているかあらかじめ調べて整理する。
		事後学習	自国の介護事情を理解し、自国における社会福祉ビジネスの進展の可能性を考える。
第 7 回	レポート課題① 人材定着率の向上を目指して	事前学習	テキスト pp. 31～33 および配布資料をよく読む。
		事後学習	グループディスカッションの結果を踏まえて、考えたことをレポートとして提出する。
第 8 回	外国人介護福祉士等の受け入れ	事前学習	配布資料をよく読む。
		事後学習	日本で就職するために必要な労働ビザの取得できる職種を理解し、福祉業界での活用の可能性を考える。
第 9 回	リーダーシップを高めるために	事前学習	テキスト pp. 130～145 をよく読む。
		事後学習	授業を振り返り、自分が成長する際のヒントとする。
第 10 回	レポート課題② リーダーシップを高めるために	事前学習	配布資料をよく読む。
		事後学習	ディスカッションの中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。
第 11 回	介護福祉施設における経営管理	事前学習	テキスト pp. 98～107 および配布資料をよく読む。
		事後学習	介護福祉施設における経営管理について理解し、自分の考えをまとめる。
第 12 回	レポート課題③ 介護福祉施設における経営管理	事前学習	テキスト pp. 107～128 および配布資料をよく読む。
		事後学習	グループディスカッションの結果を踏まえて、自分の考えをレポートとして提出する。
第 13 回	コスト削減	事前学習	テキスト pp. 2～16、pp. 79～87 をよく読む。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。
第 14 回	レポート課題④ コスト削減に関する事例	事前学習	配布資料をよく読む。
		事後学習	グループディスカッションの結果を踏まえて、考えたことをレポートとして提出する。
第 15 回	社会福祉施設の情報管理	事前学習	配布資料をよく読む。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめてみる。